

学生の皆さん

令和3年1月3日
日本医療科学大学
学長 新藤 博明

1 都3県の緊急事態宣言発出要請に伴う本学の対応について

あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスに翻弄される一年でした。今年も年明け早々に首都圏を中心に感染者が増加の一途をたどり収束の兆しは全く見えません。

そんな中昨日、首都圏でのウイルス感染が拡大していることを受け、東京都、埼玉県、千葉県および神奈川県の1都3県の知事は政府に対し、緊急事態宣言の発出を要請しました。

これに対し昨日時点で政府は、宣言の発出の有無は、専門家の意見も聴取し、早いタイミングで新型コロナウイルス感染症対策分科会を開き、検査件数や陽性者数、人の流れのデータなども踏まえ専門家の判断を仰ぐと述べていることや、新型コロナ対策の実効性を高めるための特別措置法の改正に言及し18日召集予定の通常国会に向け、改正案の取りまとめを急ぐとしていることから、一両日中の宣言発出の可能性は薄いと推察いたします。

本学と致しましては、上記の状況を鑑み検討しました結果、明日1月4日から予定通り大学を開校いたしますのご周知をお願いいたします。

ただし、これまで感染予防をお願いしてきた内容は各自引き続きしっかりと励行してください。参考までにその内容を再掲しておきますのでご確認ください。

- 人との距離を確保し、「三密」を避ける、
 - 不要不急の「外出は厳に自粛」する、
 - 大学や自宅にかかわらず、こまめに「換気」を行う、
 - 必ず「マスク」を着用する、
 - 「手洗い」や「消毒」および毎日の「検温」や健康チェックを行う
 - 複数（5人以上）での「飲食は回避」する。
- など、ご家族を含め皆さんの安全確保のために、感染予防をこれまで以上に徹底してください。

感染拡大を防止するためには、皆さん一人ひとりが自覚をもって行動することが必要です。万が一、学内でクラスターが発生すれば、大学を閉鎖する事態にもなり兼ねません。そのような事態は絶対に避けなければなりません。皆さん一人ひとりの良識ある行動を切にお願いします。

今後、政府および自治体の動向を注視し必要に応じ、ホームページや NIMS ポータルに本学の対応を掲載していきますので、各自情報の収集をお願いします。

以上